

連載企画【第7回】

「お墓」のはなし

お墓をキレイにしませんか？

～ お墓は家族のパワーストーン～

有限会社 福井石材
代表取締役 福井 基紘

現代では様々な埋葬方法があります

近年、テレビや雑誌などでは、従来のお墓の形にとらわれない埋葬の仕方が紹介されています。

例えば、ひとつの大きなお墓にたくさんの方々と一緒に納骨する“合同墓”や、樹木の根元にお骨を埋める“樹木葬”、海に出て、船の上から粉にしたお骨を撒く“散骨”などがあります。



これらは、私がお客様との会話の中で、よく話題にのぼるので、みなさんもご存知かもしれません。もちろん、各家庭によって様々な事情がありますし、様々な埋葬の方法があるのは良いことだと思います。ですが、私のように常にお墓を見ている者からすると少し寂しい気がします。

なぜお墓は石で出来ているの？

そもそも、なぜお墓は石なのでしょう。1つは、硬くて丈夫という理由なのですが、それだけではありません。それは、石が持つ力が関係します。古代から石には、一種の霊力が宿っているという認識があり、石をご神体にした信仰が全国各地に残っています。現代でも、願いを込めるアクセサリーとして、石のプレスレットなどが“パワーストーン”として人気です。

このように長年、人々の思いと共にある石が、故人を想ったり、自分の気持ちを浄化したりするお墓に使われるのは、自然なことなのです。各家庭ごとに石でお墓を作り、ご先祖様への感謝の気持ちや、これからの子孫を想って守っていく。そんなお墓は、きっと家族の為の最高の“パワーストーン”になることでしょう。

お墓掃除のコツをプロがお教えます！

今年もお盆の時期には、多くの方がお墓参りに行かれるのではないのでしょうか。親族の方がお墓に集まるときは、いつもより少しでもお墓を綺麗にしたいものです。洗剤や道具を使って、ゴシゴシと掃除をしたくなるものですが、石は非常にデリケートで、扱いが難しいものです。くれぐれも傷つけないように、気をつけて掃除してください。

お墓掃除のポイント

- 水をたっぷり染み込ませた雑巾でお墓を濡らして、柔らかいタワシ、ブラシなどで表面や文字の中の汚れを落とす
- 花筒などの金属は特に傷つきやすいので、割り箸など柔らかいものを使うとよいでしょう
- 最後に絞った雑巾でお墓についでいる水分を取り除いてください

この方法で、ある程度の墓石でしたら綺麗になります。掃除しても綺麗にならず、くすんでいる時は、お気軽に石材店にお問い合わせください。「うちのお墓は古いから」と言って遠慮される方もおられますが、古いお墓でもかなり綺麗になります。



いつものお墓参りから一歩進んで感謝の気持ちを“掃除”で表しませんか？綺麗になったお墓を見れば、きっと気持ちが清々しく一新されることでしょう。あなたの先祖供養が、よりよいものになりますように。